

令和3年度
事業報告書

自 令和3年4月1日
至 令和4年3月31日

社会福祉法人 緑風会

1. 社会福祉法人緑風会本部

令和2年1月発生の新型コロナウイルス感染の世界的流行は、医療界を含めて日本全体を、更には世界的な規模で社会の在り方を変化させた。この経営環境の変化は、医療の在り方、各医療機関の地域での機能等の再考を迫った。コロナ禍前より日本を取り巻く国際情勢は大きく変化し、日本自体の社会構造においても、「少子化」「超高齢化社会」「人口減少」と日本の人口構成が大きく変化し、年金・福祉・医療・介護という社会保障全体の在り方が国家を左右する課題となり、消費税率の引き上げもあり、病院経営、介護施設経営の困難な状況が続いている。福祉・医療・介護の担い手である公益法人（社会福祉法人）の在り方も世論の厳しい批判を背景に大改革が行われ、その存在意義を問われ続けている。

医療においては、第一次医療法改正から第五次医療法改正、老人保健法成立から後期高齢者医療制度、健康保険法改正及び診療報酬改定と、厚生労働省は医療提供体制の再編をしてきた。五疾病（がん、心筋梗塞、脳卒中、糖尿病、精神病）・五事業（救急医療、災害医療、僻地医療、小児医療、周産期医療）に加えて新興感染症対策を軸に、医療機関を機能別に再編し、高度急性期医療から急性期医療、回復期リハ、慢性期医療を経て在宅医療まで継続的な医療サービスが効率的に国民に提供されるような体制の整備を急いでいる。年金・福祉・医療・介護といった社会保障制度全体を持続可能にできる財政的枠組みづくりと、効率的医療体制の実現と医療・介護・地域の複合的連携による「地域包括ケアシステム」「地域共生社会」の構築を図っている。それは医療費適正化及び介護費適正化をも伴うものである。

緑風会は、厳しいこの経営環境の下において、緑風荘病院の建替え事業に次いで、今後は医療構造改革の進捗、病院界再編の状況、福祉・医療・介護政策の動向を分析し、今後も福祉・医療・介護の全般に対応しうる「地域の相談役」となりうるように研究・努力を続けている。

緑風荘病院、介護老人保健施設グリーン・ボイス、各在宅事業とも従来の経営環境の厳しさもあったが、病院建築期間中の減収、建築費・解体費用負担、入院機能再編、近隣介護施設開設ラッシュ、各施設の大規模修繕等という困難を乗り越えてきた。この新型コロナウイルス感染症の世界的流行も乗り越え、改築後緑風荘病院を中心に、医療・介護・在宅機能の総合された緑風会として地域での役割を担うべく、日々の業務に励んでいる。

この度の社会福祉法改正により、本来業務の福祉事業以外にも社会公益活動を行うことを求められた。法人独自で無料低額診療事業の一環として行ってきた「介護予防事業」「ほっと喫茶」に加えて、東村山市の地域と連携した地域公益活動としての総合相談事業等を開始し、更に東京都の広域における地域公益活動の準備をしている。

本来業務である無料低額診療事業、無料低額利用事業については、東京都社会福祉協議会医療部会と全国福祉医療施設協議会を通じて、その業務の充実及び発展と広報に努めている。

平成27年度から（改正）社会福祉法人会計に移行し、平成29年度からは会計監査人（監査法人）による監査を受けており、新制度への対応を進行させている。

令和2年度診療報酬改定によって、病院経営及び介護施設経営は厳しさを増した。また、医師、看護師、介護職員、調理員など全ての職種の採用も難しく、今後は厚生労働省の働き方改革なども医療機関・介護施設の運営の仕方に大きく影響するであろう。

新型コロナウイルス感染症の世界的流行は、日本全体そして医療界を、更には世界的な規模で社会及び経済の在り方を変化させるであろう。この経営環境の変化にも対応しなければならない。

法人単位事業活動計算書
(自) 令和3年4月1日 (至) 令和4年3月31日

(単位:円)

勘定科目		令和3年度決算(A)	令和2年度決算(B)	差額(A) - (B)
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	879,202,155	834,683,326	44,518,829
	施設介護料収益	630,539,341	603,404,354	27,134,987
	居宅介護料収益	168,932,415	142,405,964	26,526,451
	地域密着型介護料収益	0	12,991,667	△ 12,991,667
	居宅介護支援介護料収益	40,201,762	26,546,301	13,655,461
	その他の介護収益	39,528,637	49,335,040	△ 9,806,403
	保育事業収益(その他の事業)	2,305,650	2,230,175	75,475
	医療事業収益	2,671,022,427	2,533,293,671	137,728,756
	入院診療収益	1,915,591,231	1,773,299,679	142,291,552
	室料差額収益等	49,200,527	41,360,773	7,839,754
	外来診療収益	699,519,912	689,789,704	9,730,208
	保健予防活動収益	45,336,607	30,802,563	14,534,044
	受託検査・施設利用収益	842,876	817,751	25,125
	保険等査定減	△ 41,678,375	△ 4,698,229	△ 36,980,146
	その他の収益	2,209,649	1,921,430	
其他医業外収益	20,343,658	22,386,000	△ 2,042,342	
サービス活動収益計(1)	3,572,873,890	3,392,593,172	180,280,718	
費用				
人件費	2,421,138,181	2,410,233,368	10,904,813	
事業費	739,035,029	715,876,255	23,158,774	
事務費	136,492,534	133,699,313	2,793,221	
利用者負担軽減額	37,568,679	27,793,136	9,775,543	
減価償却費	216,190,245	209,146,603	7,043,642	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 23,547,515	△ 25,039,604	1,492,089	
徴収不能額	26,550	149,515	△ 122,965	
徴収不能引当金繰入	32,010	0	32,010	
サービス活動費用計(2)	3,526,935,713	3,471,858,586	55,077,127	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	45,938,177	△ 79,265,414	125,203,591	
サービス活動外増減の部				
収益				
借入金利息補助金収益	0	0	0	
受取利息配当金収益	17,608	22,994	△ 5,386	
その他のサービス活動外収益	17,427,011	18,719,178	△ 1,292,167	
サービス活動外収益計(4)	17,444,619	18,742,172	△ 1,297,553	
費用				
支払利息	12,746,885	13,299,821	△ 552,936	
その他のサービス活動外費用	12,257,275	14,881,906	△ 2,624,631	
サービス活動外費用計(5)	25,004,160	28,181,727	△ 3,177,567	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 7,559,541	△ 9,439,555	1,880,014	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	38,378,636	△ 88,704,969	127,083,605	
特別増減の部				
収益				
施設整備等補助金収益	0	1,144,000	△ 1,144,000	
固定資産売却益	181,819	0	181,819	
その他の特別収益	425,270	466,087	△ 40,817	
特別収益計(8)	607,089	1,610,087	△ 1,002,998	
費用				
固定資産売却損・除却損	34,519	1,371,293	△ 1,336,774	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,144,000	△ 1,144,000	
その他の特別費用	0	24,450,490	△ 24,450,490	
特別費用計(9)	34,519	26,965,783	△ 26,931,264	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	572,570	△ 25,355,696	25,928,266	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	38,951,206	△ 114,060,665	153,011,871	
前期繰越活動増減差額(12)	2,193,283,496	2,307,344,161	△ 114,060,665	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	2,232,234,702	2,193,283,496	38,951,206	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	2,232,234,702	2,193,283,496	38,951,206	

事業活動計算書（本部）

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用			
	人件費	71,727,991	72,551,729	△ 823,738
	事業費	186,851	117,827	69,024
	事務費	7,034,191	7,500,621	△ 466,430
	利用者負担軽減額	0	0	0
	減価償却費	1,073,413	1,552,718	△ 479,305
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
	徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	80,022,446	81,722,895	△ 1,700,449	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 80,022,446	△ 81,722,895	1,700,449	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	6,337	22,717	△ 16,380
	その他のサービス活動外収益	1,379,180	1,773,777	△ 394,597
	サービス活動外収益計(4)	1,385,517	1,796,494	△ 410,977
	費用			
	支払利息	18,077	20,948	△ 2,871
その他のサービス活動外費用	0	0	0	
サービス活動外費用計(5)	18,077	20,948	△ 2,871	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,367,440	1,775,546	△ 408,106	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 78,655,006	△ 79,947,349	1,292,343	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	78,655,007	80,196,027	△ 1,541,020
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	78,655,007	80,196,027	△ 1,541,020
	費用			
	固定資産売却損・除却損	1	29,318	△ 29,317
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0
	その他の特別費用	0	219,360	△ 219,360
特別費用計(9)	1	248,678	△ 248,677	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	78,655,006	79,947,349	△ 1,292,343	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	0	0	0	
前期繰越活動増減差額(12)	215,769,683	215,769,683	0	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	215,769,683	215,769,683	0	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	215,769,683	215,769,683	0	

緑風会本部は、監査法人の監査に対応できる体制が整ってきており、期中における監査法人の往査も対応できている。令和2年度にコンピューターソフトの更新をし、データのデジタル化も進めている。

銀行取引のかなりの部分をインターネット上で行うなど業務を合理化できており、システムへのサイバー攻撃を注意しつつ業務の更なる安定化に努める。

2. 緑風荘病院 令和3年度事業報告

1) 緑風荘病院の概要

診療科目： 内科、循環器内科、消化器内科、呼吸器内科、リウマチ科、内科（人工透析）、
外科、消化器外科、皮膚科、泌尿器科、整形外科、リハビリテーション科、
（小児科は令和2年8月末で終了）

入院： 許可病床 199 床
内訳）一般病床 51 床 回復期リハ病棟 40 床 医療療養病床 108 床

外来： 患者延数 1 日平均約 230 名 （ 透析処置ベッド 34 床 ）

2) 緑風荘病院の経営環境

- ① 診療報酬改定 H18年4月マイナス3.16%改定
H18年10月居住費・食費の保険外化
入院基本料の再編（7対1創設）と厳格化
看護配置基準・夜勤条件の厳格化
医療療養病床の医療必要度による再編
H26年4月 地域包括ケア病棟入院基本料創設
H26年4月 7対1入院基本料の基準厳格化
H26年4月 7対1、10対1除外事項廃止
H28年4月 7対1入院基本料 重症度、医療看護必要度の厳格化
H28年4月 回復期リハビリ入院料 リハビリの効果測定導入
H28年4月 療養病棟入院基本料 医療区分条件・運用基準厳格化
H30年4月 療養病棟入院基本料 看護配置基準厳格化
R 2年4月 医師の働き方改革 病院機能分化の推進
R 4年4月 新型コロナウイルス感染症等にも対応できる医療提供体制の構築
- ② 健康保険法関係改正 (H14年10月老人1割負担)
(H15年4月健保本人3割負担)
(H20年4月後期高齢者医療制度施行)
- ③ 介護報酬改定 (H17年10月居住費・食費の保険外化)
(H18年4月マイナス2.4%改定)
(介護療養型老人保健施設を新設)
(H21年度、H24年度、H27年度と改定は厳しい)
(H30年度「介護医療院」創設)
- ④ 医療法関係 病床機能報告制度（機能分化の推進）
地域医療構想の策定 → 機能別の病床規制

緑風荘病院は、地方的な一般病院でケア・ミックス医療（一般病床＋療養病床）を中心としている。一般診療から、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所と連携した高齢者医療から介護までできる医療機関として、地域での存在を確立してきた。

緑風荘病院の医療機関としての機能は、①急性期の後方支援病院、②初期救急、③透析入院ができる病院、④在宅医療・介護の支援、⑤リハビリテーション病院として、北多摩地域の急性期と在宅医療の橋渡し役並びにその後の在宅医療・介護を支える医療機関としての役割を確立してきている。

緑風荘病院は地域社会（東村山・小平・東大和）と共に成長し続けてきた。今後もこの地域での福祉・医療・介護全般に関し、何でも相談できる親しみやすい医療機関として地域住民のために尽力していく。

3) 令和3年度：各部署での診療機能や組織の状況。

[医 局]：

内 科：常勤医6名。非常勤医師も含めて診療内容は充実。

外 科：常勤医1名。順天堂大学の協力の下、手術・内視鏡検査・当直体制を維持している。

整形外科：常勤医2名。杏林大学の協力の下、診療・手術を実施している。

令和2年4月より常勤医1名増員に伴い、手術件数等は大幅に増加。

透 析：非常勤医を中心に運営。月～土2クール運営で充実している。

小 児 科：令和2年8月末をもって診療終了。

[看 護 部]：

看護師の配置基準、夜間勤務条件など厳しい運営が続いているものの、中堅職員育成、患者サービス・接遇向上といった課題にも着手している。特に接遇向上は重要課題であり、様々な方法と院内研修による質の向上に取り組んでいる。現状、スタッフを安定して確保していく事が課題となっている。

[薬 局]：

「後発医薬品使用体制加算」を算定する等、薬品の見直し・ジェネリック薬品採用・少品種運営に注力し運営している。

[リハビリ]：

資格職を充実させ、施設基準をフル稼働しながら回復期リハビリテーション病棟も順調に稼働している。早期リハビリから在宅復帰までの流れを充実すべく更に理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の稼働充実を図っている。リハビリの効果測定や定額算定を研究している。

[透 析]：

一週間を通じて一日2クール治療を実施。令和3年3月末に常勤医1名が退職となったため、令和3年度からは当面新しい体制の下で診療の充実を図っている。安定的な運営ができるように求人活動は継続している。患者数は110名前後を維持している。

[レントゲン]：

診療放射線技師数も安定し、画像診断電子化（PACS）の運用も安定している。

[検 査]：

BMLによる外注で業務は安定しており、超音波検査についても非常勤技師数名で消化器・甲状腺・乳腺の検査態勢ができ充実している。

[事務部門]：

電子カルテの本格運用開始後1年以上経過したが、特に問題なく運用されている。電子カルテのセキュリティ対策に関しても情報収集しながら進めている。接遇向上と診療録管理の充実にも取り組んでいる。

[施設関係]：

A・B棟も建築後約9年経過し、空調・水回り等のメンテナンスでいろいろな事態に遭遇している。それらを一一つ克服して運用管理に専念する。

令和3年度診療患者延数 (外来)

(単位：人)

	上半期計												下半期計		年間計	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	3月	3月	年間計	
内科	3年度	2,395	2,213	2,273	2,191	2,075	2,152	13,299	2,663	2,163	2,331	1,945	1,931	2,166	13,199	26,498
	2年度	2,239	1,860	2,078	2,301	2,200	2,182	12,860	2,857	2,531	2,582	2,086	2,057	2,414	14,527	27,387
	前年比	156	353	195	-110	-125	-30	439	-194	-368	-251	-141	-126	-248	-1,328	-889
健診	3年度	0	0	0	323	355	290	968	342	14	11	18	12	12	409	1,377
	2年度	0	0	0	268	187	248	703	95	13	10	8	5	4	135	838
	前年比	0	0	0	55	168	42	265	247	1	1	10	7	8	274	539
小児科	3年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	2年度	93	107	118	155	151	0	624	0	0	0	0	0	0	0	624
	前年比	-93	-107	-118	-155	-151	0	-624	0	0	0	0	0	0	0	-624
外科	3年度	889	721	845	928	882	996	5,261	978	901	1,007	866	834	1,060	5,646	10,907
	2年度	695	619	733	823	808	896	4,574	1,079	863	884	792	756	845	5,219	9,793
	前年比	194	102	112	105	74	100	687	-101	38	123	74	78	215	427	1,114
整形外科	3年度	1,103	1,108	1,178	1,160	1,130	1,179	6,858	1,179	1,201	1,291	1,170	1,129	1,321	7,291	14,149
	2年度	789	673	856	1,017	1,143	1,040	5,518	1,221	1,094	1,153	977	995	1,146	6,586	12,104
	前年比	314	435	322	143	-13	139	1,340	-42	107	138	193	134	175	705	2,045
透析	3年度	1,044	1,038	1,039	1,099	1,075	1,099	6,394	1,053	1,039	1,108	1,092	1,015	1,160	6,467	12,861
	2年度	1,218	1,200	1,103	1,101	1,038	1,020	6,680	1,099	1,013	1,131	1,062	942	1,084	6,331	13,011
	前年比	-174	-162	-64	-2	37	79	-286	-46	26	-23	30	73	76	136	-150
合計	3年度	5,431	5,080	5,335	5,701	5,517	5,716	32,780	6,215	5,318	5,748	5,091	4,921	5,719	33,012	65,792
	2年度	5,034	4,459	4,888	5,665	5,527	5,386	30,959	6,351	5,514	5,760	4,925	4,755	5,493	32,798	63,757
	前年比	397	621	447	36	-10	330	1,821	-136	-196	-12	166	166	226	214	2,035

令和3年度診療患者延数（病棟別入院患者数、退院患者込）

（単位：人）

病棟	地域	上半期計												下半期計												年間計				
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
一般病棟	A 3階病棟	3年度	494	665	592	809	672	573	3,805	567	686	838	629	3,865	7,670	3年度	494	665	592	809	672	573	3,805	567	686	838	629	3,865	7,670	
		2年度	802	788	672	542	607	606	4,017	680	554	542	623	638	3,773	7,790	2年度	802	788	672	542	607	606	4,017	680	554	542	623	638	3,773
	B 2階病棟	3年度	353	364	342	447	530	465	2,501	492	421	320	399	2,307	4,808	3年度	353	364	342	447	530	465	2,501	492	421	320	399	2,307	4,808	
		2年度	246	291	247	318	301	342	1,745	351	329	290	256	1,748	3,493	2年度	246	291	247	318	301	342	1,745	351	329	290	256	1,748	3,493	
	C 1階病棟	3年度	107	73	95	129	229	123	756	141	92	30	130	559	1,315	3年度	107	73	95	129	229	123	756	141	92	30	130	559	1,315	
		2年度	293	342	300	212	261	329	1,737	403	260	307	471	436	2,356	4,093	2年度	293	342	300	212	261	329	1,737	403	260	307	471	436	2,356
	D 一般病棟	3年度	138	186	18	-59	-69	-29	1,852	281	292	442	392	2,177	3,729	3年度	138	186	18	-59	-69	-29	1,852	281	292	442	392	2,177	3,729	
		2年度	48	85	52	16	-16	-6	256	4	-1	-29	-9	179	364	2年度	48	85	52	16	-16	-6	256	4	-1	-29	-9	179	364	
	療養病棟	A 4階病棟	3年度	1,173	1,392	1,259	1,480	1,463	1,367	8,134	1,465	1,381	1,470	1,315	8,606	16,740	3年度	1,173	1,392	1,259	1,480	1,463	1,367	8,134	1,465	1,381	1,470	1,315	8,606	16,740
			2年度	1,284	1,320	1,253	1,147	1,254	1,312	7,570	1,316	1,227	1,418	1,273	7,871	15,441	2年度	1,284	1,320	1,253	1,147	1,254	1,312	7,570	1,316	1,227	1,418	1,273	7,871	15,441
B 療養病棟		3年度	-111	72	6	333	209	55	564	149	154	52	42	158	1,299	3年度	-111	72	6	333	209	55	564	149	154	52	42	158	1,299	
		2年度	419	453	481	522	556	521	2,952	448	333	398	529	2,868	5,820	2年度	419	453	481	522	556	521	2,952	448	333	398	529	2,868	5,820	
C 回復期病棟		3年度	938	642	585	551	494	412	3,622	495	405	397	373	2,492	6,114	3年度	938	642	585	551	494	412	3,622	495	405	397	373	2,492	6,114	
		2年度	-519	-189	-104	-29	62	109	-670	-47	-72	1	156	198	-294	2年度	-519	-189	-104	-29	62	109	-670	-47	-72	1	156	198	-294	
D 療養病棟		3年度	661	506	510	526	484	368	3,055	561	550	570	456	3,210	6,265	3年度	661	506	510	526	484	368	3,055	561	550	570	456	3,210	6,265	
		2年度	112	241	311	442	402	410	1,918	541	603	645	557	3,659	5,577	2年度	112	241	311	442	402	410	1,918	541	603	645	557	3,659	5,577	
E 療養病棟		3年度	549	265	199	84	82	-42	1,137	20	-53	-75	-101	-166	688	3年度	549	265	199	84	82	-42	1,137	20	-53	-75	-101	-166	688	
		2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	
療養病棟	A 4階病棟	3年度	1,080	959	991	1,048	1,040	889	6,007	1,009	883	968	999	6,095	12,102	3年度	1,080	959	991	1,048	1,040	889	6,007	1,009	883	968	999	6,095	12,102	
		2年度	1,050	883	896	993	896	822	5,540	1,036	1,008	1,042	930	1,040	11,691	2年度	1,050	883	896	993	896	822	5,540	1,036	1,008	1,042	930	1,040	11,691	
	B 療養病棟	3年度	936	1,110	1,101	1,110	1,032	1,045	6,334	1,053	1,075	981	979	6,075	12,409	3年度	936	1,110	1,101	1,110	1,032	1,045	6,334	1,053	1,075	981	979	6,075	12,409	
		2年度	1,219	1,227	1,209	1,095	985	1,042	6,777	1,039	967	1,025	937	1,030	12,790	2年度	1,219	1,227	1,209	1,095	985	1,042	6,777	1,039	967	1,025	937	1,030	12,790	
	C 療養病棟	3年度	141	155	146	124	155	127	848	157	124	112	104	764	1,612	3年度	141	155	146	124	155	127	848	157	124	112	104	764	1,612	
		2年度	52	62	69	60	62	59	364	62	60	110	101	557	921	2年度	52	62	69	60	62	59	364	62	60	110	101	557	921	
	D 療養病棟	3年度	100	111	106	161	254	208	940	203	170	247	125	141	2,066	3年度	100	111	106	161	254	208	940	203	170	247	125	141	2,066	
		2年度	114	47	49	78	93	126	507	155	156	123	142	106	780	2年度	114	47	49	78	93	126	507	155	156	123	142	106	780	
	E 療養病棟	3年度	-14	64	57	83	161	82	1,167	186	180	213	259	349	2,613	3年度	-14	64	57	83	161	82	1,167	186	180	213	259	349	2,613	
		2年度	212	199	194	188	186	188	1,167	186	180	213	259	349	2,613	2年度	212	199	194	188	186	188	1,167	186	180	213	259	349	2,613	
F 療養病棟	3年度	1,389	1,575	1,547	1,583	1,627	1,568	9,289	1,599	1,549	1,553	1,467	8,940	18,700	3年度	1,389	1,575	1,547	1,583	1,627	1,568	9,289	1,599	1,549	1,553	1,467	8,940	18,700		
	2年度	1,573	1,521	1,501	1,502	1,440	1,561	9,098	1,568	1,463	1,541	1,506	1,501	18,038	2年度	1,573	1,521	1,501	1,502	1,440	1,561	9,098	1,568	1,463	1,541	1,506	1,501	18,038		
G 療養病棟	3年度	985	1,005	1,035	1,102	1,112	1,017	6,256	1,095	1,002	1,043	1,147	6,542	12,798	3年度	985	1,005	1,035	1,102	1,112	1,017	6,256	1,095	1,002	1,043	1,147	6,542	12,798		
	2年度	1,099	1,077	1,099	1,088	1,098	1,089	6,521	1,100	1,034	1,070	973	6,256	12,777	2年度	1,099	1,077	1,099	1,088	1,098	1,089	6,521	1,100	1,034	1,070	973	6,256	12,777		
H 療養病棟	3年度	-114	-72	-64	14	43	-72	-265	-5	-32	-27	85	150	286	3年度	-114	-72	-64	14	43	-72	-265	-5	-32	-27	85	150	286		
	2年度	0	0	0	0	44	82	126	68	60	46	48	62	441	2年度	0	0	0	0	44	82	126	68	60	46	48	62	441		
I 療養病棟	3年度	120	118	90	102	90	63	583	105	138	163	91	705	1,288	3年度	120	118	90	102	90	63	583	105	138	163	91	705	1,288		
	2年度	91	145	133	93	112	110	684	124	120	175	100	806	1,490	2年度	91	145	133	93	112	110	684	124	120	175	100	806	1,490		
J 療養病棟	3年度	421	447	389	284	274	272	2,087	344	330	341	301	272	4,024	3年度	421	447	389	284	274	272	2,087	344	330	341	301	272	4,024		
	2年度	339	328	300	314	327	290	1,898	265	240	274	313	323	3,647	2年度	339	328	300	314	327	290	1,898	265	240	274	313	323	3,647		
K 療養病棟	3年度	82	119	89	-30	-53	-18	189	79	90	67	15	188	377	3年度	82	119	89	-30	-53	-18	189	79	90	67	15	188	377		
	2年度	1,526	1,570	1,514	1,488	1,520	1,434	9,052	1,612	1,530	1,593	1,498	1,624	18,551	2年度	1,526	1,570	1,514	1,488	1,520	1,434	9,052	1,612	1,530	1,593	1,498	1,624	18,551		
L 療養病棟	3年度	1,529	1,550	1,532	1,495	1,508	1,489	9,103	1,489	1,394	1,519	1,386	1,481	17,914	3年度	1,529	1,550	1,532	1,495	1,508	1,489	9,103	1,489	1,394	1,519	1,386	1,481	17,914		
	2年度	-3	20	-18	-7	-12	-55	-51	123	136	74	100	143	688	2年度	-3	20	-18	-7	-12	-55	-51	123	136	74	100	143	688		
M 療養病棟	3年度	5,168	5,496	5,311	5,599	5,650	5,258	32,482	5,685	5,343	5,384	5,279	33,611	66,093	3年度	5,168	5,496	5,311	5,599	5,650	5,258	32,482	5,685	5,343	5,384	5,279	33,611	66,093		
	2年度	5,436	5,274	5,182	5,137	5,098	5,184	31,311	5,409	5,092	5,200	4,950	5,341	63,084	2年度	5,436	5,274	5,182	5,137	5,098	5,184	31,311	5,409	5,092	5,200	4,950	5,341	63,084		
N 療養病棟	3年度	-268	222	129	462	552	74	1,171	276	251	64	329	453	3,009	3年度	-268	222	129	462	552	74	1,171	276	251	64	329	453	3,009		
	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

事業活動計算書（緑風荘病院サービス区分）

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益（その他の事業）	0	0	0
	医療事業収益	2,668,016,891	2,533,293,671	134,723,220
	入院診療収益	1,915,591,231	1,773,299,679	142,291,552
	室料差額収益等	49,200,527	41,360,773	7,839,754
	外来診療収益	699,519,912	689,789,704	9,730,208
	保健予防活動収益	42,331,071	30,802,563	11,528,508
	受託検査・施設利用収益	842,876	817,751	25,125
	保険等査定減	△ 41,678,375	△ 4,698,229	△ 36,980,146
	その他の収益	2,209,649	1,921,430	288,219
	其他医業外収益	20,343,658	22,386,000	△ 2,042,342
	サービス活動収益計(1)	2,688,360,549	2,555,679,671	132,680,878
	費用			
	人件費	1,665,941,188	1,681,805,723	△ 15,864,535
事業費	628,321,936	607,645,050	20,676,886	
事務費	100,799,570	105,367,236	△ 4,567,666	
利用者負担軽減額	2,512,682	3,498,541	△ 985,859	
減価償却費	156,919,079	156,772,341	146,738	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 8,190,000	△ 8,190,000	0	
徴収不能額	26,550	87,330	△ 60,780	
徴収不能引当金繰入	32,010	0	32,010	
サービス活動費用計(2)	2,546,363,015	2,546,986,221	△ 623,206	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	141,997,534	8,693,450	133,304,084	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	135	85	50
	その他のサービス活動外収益	11,179,009	13,620,320	△ 2,441,311
	サービス活動外収益計(4)	11,179,144	13,620,405	△ 2,441,261
	費用			
支払利息	12,544,788	13,047,068	△ 502,280	
その他のサービス活動外費用	9,689,295	11,728,830	△ 2,039,535	
サービス活動外費用計(5)	22,234,083	24,775,898	△ 2,541,815	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 11,054,939	△ 11,155,493	100,554	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	130,942,595	△ 2,462,043	133,404,638	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	181,819	0	181,819
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	その他の特別収益	425,270	466,087	△ 40,817
	特別収益計(8)	607,089	466,087	141,002
	費用			
	固定資産売却損・除却損	34,516	390,813	△ 356,297
	拠点区分間繰入金費用	85,007,598	85,598,260	△ 590,662
	その他の特別費用	0	20,423,685	△ 20,423,685
特別費用計(9)	85,042,114	106,412,758	△ 21,370,644	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 84,435,025	△ 105,946,671	21,511,646	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	46,507,570	△ 108,408,714	154,916,284	
前期繰越活動増減差額(12)	990,585,932	1,098,994,646	△ 108,408,714	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	1,037,093,502	990,585,932	46,507,570	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	1,037,093,502	990,585,932	46,507,570	

緑風荘保育所サービス区分

事業活動計算書（緑風荘保育所サービス区分）

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	保育事業収益（その他の事業）	2,305,650	2,230,175	75,475
	サービス活動収益計(1)	2,305,650	2,230,175	75,475
	費用			
	人件費	24,670,543	23,197,124	1,473,419
	事業費	161,574	299,762	△ 138,188
	事務費	1,835,878	2,765,128	△ 929,250
	利用者負担軽減額	0	0	0
	減価償却費	1,378,046	285,291	1,092,755
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
徴収不能額	0	0	0	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	28,046,041	26,547,305	1,498,736	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 25,740,391	△ 24,317,130	△ 1,423,261	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	0	0	0
	その他のサービス活動外収益	0	2,079	△ 2,079
	サービス活動外収益計(4)	0	2,079	△ 2,079
	費用			
支払利息	5,404	6,063	△ 659	
その他のサービス活動外費用	40,691	51,495	△ 10,804	
サービス活動外費用計(5)	46,095	57,558	△ 11,463	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	△ 46,095	△ 55,479	9,384	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 25,786,486	△ 24,372,609	△ 1,413,877	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	25,786,487	25,145,926	640,561
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	25,786,487	25,145,926	640,561
	費用			
	固定資産売却損・除却損	1	1,201	△ 1,200
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0
	その他の特別費用	0	772,116	△ 772,116
特別費用計(9)	1	773,317	△ 773,316	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	25,786,486	24,372,609	1,413,877	
当期活動増減差額合計(11)=(7)+(10)	0	0	0	
前期繰越活動増減差額(12)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	△ 3,372,612	△ 3,372,612	0	

令和3年度は、入院患者数が年間を通して高水準で推移、また外来患者数も前年より若干回復した事に伴い、サービス活動収益の合計が約2,688百万円（前年度比約133百万円増）となった。またサービス活動費用は、合計で約2,546百万円（前年度比約1百万円減）となったため、サービス活動増減差額については142百万円（前年度比約133百万円増）となった。

東京都福祉保健局より、令和2年度の減免実績に対し、令和4年3月に無料低額診療事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

3. 介護老人保健施設グリーン・ボイス 令和3年度事業報告

(1) 収益

入所・短期入所

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R3年度	入所	111.3	111.2	110.1	107.2	107.4	105.4	102.8	104.6	102.1	105.0	111.0	109.7	107.3
	短期入所	2.3	2.1	2.4	2.9	2.8	2.8	3.7	3.8	3.6	2.1	2.5	2.9	2.8
	計	113.6	113.3	112.5	110.1	110.2	108.2	106.5	108.5	105.7	107.0	113.5	112.7	110.1
R2年度	入所	104.4	102.9	101.9	105.8	106.4	100.6	93.5	94.2	104.4	108.3	106.5	110.2	103.2
	短期入所	3.6	1.8	2.1	3.3	2.4	3.2	3.9	4.9	5.0	3.1	1.7	2.7	3.1
	計	107.9	104.7	104.0	109.1	108.7	103.7	97.4	99.0	109.4	111.4	108.2	112.9	106.4
差		5.7	8.6	8.4	1.0	1.5	4.4	9.1	9.4	-3.6	-4.3	5.3	-0.2	3.8

入所平均実績は、令和元年度 110.9 人/日（稼働率 94.0%）であったところ、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響もあり 106.4 人/日（稼働率 90.2%）まで落ち込んだ。令和3年度は、4～6月は順調であったが、8月に療養棟で新型コロナウイルス陽性者が発生し稼働が低下、その後の実績回復に苦勞した。結果、令和3年度は 110.1 人/日（稼働率 93.3%）となり、新型コロナウイルス感染症発生前の令和元年度レベルまで回復した。

令和3年度は介護報酬改定があったが、単価（自費分除く）は、入所は 15,353 円（令和2年度 15,378 円）と横ばいであった。算定できる加算は算定済みのため、今後は稼働率の安定と、基本報酬区分の強化型から超強化型への移行を検討し、収益の安定化を目指す。短期入所（ショートステイ）の単価は、令和2年度 17,005 円から令和3年度 19,085 円となり 2,080 円増加した。

通所リハビリテーション（デイケア）

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
R3		39.3	38.2	38.2	37.0	33.7	38.6	39.4	40.3	39.7	40.3	37.5	38.6	38.4
R2		30.5	29.9	33.1	32.9	35.1	36.3	36.3	38.2	39.2	37.0	34.5	35.8	34.9
差		8.9	8.3	5.2	4.1	-1.4	2.3	3.2	2.0	0.5	3.3	3.1	2.8	3.5

通所平均実績は、令和元年度 36.6 人/日であったが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響で利用控えがあり 34.9 人/日まで下落した。令和3年度は、38.4 人/日まで回復し、令和3年度 11月・1月は1日平均 40 人を超すことができた（平成30（2018）年7月以来）。

単価は、令和3年度介護報酬改定の対策をし、10,657 円（令和2年度）から 11,456 円と 799 円の上昇となった。

訪問リハビリテーション

年度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R3	実人数	17	20	19	19	21	23	22	18	24	24	27	28	262
	延人数	103	122	103	119	86	130	125	117	125	115	129	167	1,441
	回数	534	663	579	659	465	712	691	634	674	643	711	881	7,846
	金額	890,120	1,007,319	902,800	1,011,230	754,527	1,107,616	1,106,750	1,022,364	1,050,249	916,947	1,256,150	1,392,106	12,418,208
R2	実人数	8	7	9	10	9	14	14	13	15	18	18	17	152
	延人数	41	32	49	68	61	78	82	75	84	87	61	107	825
	回数	194	194	298	396	343	442	459	408	460	487	503	614	4,798
	金額	322,654	279,907	428,976	553,100	452,812	634,967	611,279	561,329	638,293	660,250	739,348	862,686	6,775,601
差		567,466	727,412	473,824	458,130	301,715	472,679	465,471	461,035	411,956	256,697	516,802	529,420	5,642,607

地域のニーズにより令和元年度から強化した訪問リハビリテーションは、地域での認知度が高まり、延利用人数は825人（令和2年度）から1,441人（令和3年度）と約1.7倍増加した。単価は、令和3年度介護報酬改定対応の成果があり、8,091円から8,411円まで増加した。

以上より、令和3年度の介護保険事業収益は、803,995,393円（前年度比+44,590,035円）となった。その他介護収益は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症関連の補助金が多かったため、令和3年度は前年度比-9,071,403円であった。また、新型コロナウイルスワクチン接種を施設内で実施したため、医療事業収益が3,005,536円計上されている。結果、令和3年度のサービス活動収益は、807,000,929円（前年度比+47,595,571円）となった。

（2）費用

令和3年度 人員配置（主な職種）

職種	令和3	令和2	増減
施設長	1.0	1.0	0.0
医師	1.1	1.1	0.0
看護職	14.5	13.6	0.9
介護職	44.4	45.5	▲ 1.1
管理栄養士	4.9	4.8	0.1
リハビリ技師等	15.0	12.0	3.0
ケアマネ・相談員	5.3	4.0	1.3
事務員・ドライバー	7.4	6.8	0.6
合計	93.6	88.8	4.8

人件費は、令和2年度より15,184,370円上昇した。人件費比率は73.2%であり、平成30年度79.1%、令和元年度76.5%、令和2年度76.5%と比較すると回復傾向ではあるが、依然として健全な経営状況とは言えない。内訳をみると、看護職+266万円、リハビリ職+1,334万円、相談員+415万円、事務員-387万円、介護職+480万円であった。

事業費は、昨年度比+2,176,724円であった。稼働率の増加とともに給食費や医薬品費等、更に、新型コロナウイルス感染症対策の検査費等が増加した一方で、光熱費やリネン類等の契約見直しにより費用を抑えることができた。

事務費は、昨年度比+7,702,665円となった。令和3年3月に完了したカーテンウォール工事の影響で、建物減価償却費が619万円増加した。更に、採用が困難な状況から紹介会社経由での採用が基本となり、求人費が394万円増加した。その他、エアコンやろ過機等の設備修繕費がかさんだ。

サービス活動費用は、798,546,024円（前年度比+53,062,447円）となった。

以上により、令和3年度のサービス活動増減差額は、8,454,905円であり、昨年度から▲5,466,876円となった。当期活動増減差額は、▲7,224,767円であり、令和元年度▲3,011万円、令和2年度▲997万円と比較すると回復傾向ではある。令和3年度の利益率は、▲0.9%である。

東京都福祉保健局より、令和2年度の減免実績に対し、令和4年3月に無料低額利用事業について適合施設としての証明書の発行を受けた。

老人保健施設グリーン・ボイス拠点

事業活動計算書（介護老人保健施設拠点）

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	803,995,393	759,405,358	44,590,035
	施設介護料収益	630,539,341	603,404,354	27,134,987
	居宅介護料収益	168,932,415	142,405,964	26,526,451
	地域密着型介護料収益	0	0	0
	居宅介護支援介護料収益	0	0	0
	その他の介護収益	4,523,637	13,595,040	△ 9,071,403
	保育事業収益（その他の事業）	0	0	0
	医療事業収益	3,005,536	0	3,005,536
	入院診療収益			0
	室料差額収益等			0
	外来診療収益			0
	保健予防活動収益	3,005,536		3,005,536
	受託検査・施設利用収益			0
	保険等査定減			0
	その他の収益	0	0	0
サービス活動収益計(1)	807,000,929	759,405,358	47,595,571	
費用				
人件費	590,567,386	566,011,410	24,555,976	
事業費	109,073,420	106,896,696	2,176,724	
事務費	22,968,056	15,265,391	7,702,665	
利用者負担軽減額	35,055,997	24,294,595	10,761,402	
減価償却費	56,238,680	49,802,904	6,435,776	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 15,357,515	△ 16,849,604	1,492,089	
徴収不能額	0	62,185	△ 62,185	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	798,546,024	745,483,577	53,062,447	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	8,454,905	13,921,781	△ 5,466,876	
サービス活動外増減の部				
収益				
借入金利息補助金収益	0	0	0	
受取利息配当金収益	11,136	192	10,944	
その他のサービス活動外収益	4,773,912	3,280,092	1,493,820	
サービス活動外収益計(4)	4,785,048	3,280,284	1,504,764	
費用				
支払利息	160,243	201,581	△ 41,338	
その他のサービス活動外費用	2,527,289	3,101,581	△ 574,292	
サービス活動外費用計(5)	2,687,532	3,303,162	△ 615,630	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	2,097,516	△ 22,878	2,120,394	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	10,552,421	13,898,903	△ 3,346,482	
特別増減の部				
収益				
施設整備等補助金収益	0	1,144,000	△ 1,144,000	
固定資産売却益	0	0	0	
拠点区分間繰入金収益	0	0	0	
その他の特別収益	0	0	0	
特別収益計(8)	0	1,144,000	△ 1,144,000	
費用				
固定資産売却損・除却損	0	949,961	△ 949,961	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,144,000	△ 1,144,000	
拠点区分間繰入金費用	17,777,188	17,963,060	△ 185,872	
その他の特別費用	0	3,005,228	△ 3,005,228	
特別費用計(9)	17,777,188	23,062,249	△ 5,285,061	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 17,777,188	△ 21,918,249	4,141,061	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 7,224,767	△ 8,019,346	794,579	
前期繰越活動増減差額(12)	923,078,473	931,097,819	△ 8,019,346	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	915,853,706	923,078,473	△ 7,224,767	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	915,853,706	923,078,473	△ 7,224,767	

4. 在宅サービス部門 令和3年度事業報告

(1) 東村山市南部地域包括支援センター

プラン数	令和3	令和2	率
作成件数	2,743	2,523	8.7
委託件数	2,075	1,975	5.1
合計	4,818	4,498	107.1

人員数	令和3	令和2	増減
看護師・保健師	1	1	0
介護系職種	5.5	5	0.5
合計	6.5	6	0.5

プラン増加に伴い、サービス活動収益は、前年度比+1,246,849円と微増であった。人件費は、非常勤職員1人（常勤換算数0.5人）の採用もあり+1,640,180円である。サービス活動増減差額は、前年度比▲1,964,694円の2,864,054円となり、当期活動増減差額は、1,853,498円（昨年度比▲1,829,630円）であった。利益率は、3.7%（令和元年度4.8%、令和2年度7.6%）。

(2) 緑風荘指定居宅介護支援事業所

	令和3	令和2	率
件数	1,639	1,747	94%

人員	令和3	令和2	増減
主任介護支援専門員	1	1	0
介護支援専門員	3	3	0
合計	4	4	0

令和3年12月に常勤職員の入退職があったが、引継ぎが円滑にいかずにプラン数が減少し、それに伴い収益が▲1,318,055円となった。費用は、大きな変動なく、サービス活動増減差額は▲1,615,479円（前年度比▲946,111円）である。当期活動増減差額は、▲2,185,095円（前年度比▲869,362円）となり、赤字幅が微増した。利益率は、▲8.5%（令和元年度▲6.5%、令和2年度▲4.9%）である。

東村山市南部地域包括支援センター拠点

事業活動計算書（地域包括支援センター）

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差	
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	49,624,016	48,377,167	1,246,849
		施設介護料収益			0
		居宅介護料収益			0
		地域密着型介護料収益	0	12,991,667	△ 12,991,667
		居宅介護支援介護料収益	14,624,016		14,624,016
		その他の介護収益	35,000,000	35,385,500	△ 385,500
		サービス活動収益計(1)	49,624,016	48,377,167	1,246,849
	費用	人件費	42,550,984	40,910,804	1,640,180
		事業費	1,022,379	674,516	347,863
		事務費	2,957,588	1,496,771	1,460,817
		利用者負担軽減額	0	0	0
		減価償却費	229,011	466,328	△ 237,317
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0
		徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0		
サービス活動費用計(2)	46,759,962	43,548,419	3,211,543		
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		2,864,054	4,828,748	△ 1,964,694	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	0	0	0
		受取利息配当金収益	0	0	0
		その他のサービス活動外収益	94,910	42,910	52,000
	サービス活動外収益計(4)	94,910	42,910	52,000	
	費用	支払利息	12,312	17,310	△ 4,998
		その他のサービス活動外費用	0	0	0
サービス活動外費用計(5)	12,312	17,310	△ 4,998		
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)		82,598	25,600	56,998	
経常増減差額(7) = (3) + (6)		2,946,652	4,854,348	△ 1,907,696	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	0	0
		固定資産売却益	0	0	0
		拠点区分間繰入金収益	0	0	0
		その他の特別収益	0	0	0
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	固定資産売却損・除却損	1	0	1
		拠点区分間繰入金費用	1,093,153	1,144,319	△ 51,166
		その他の特別費用	0	26,901	△ 26,901
		特別費用計(9)	1,093,154	1,171,220	△ 78,066
		特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 1,093,154	△ 1,171,220	78,066
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)		1,853,498	3,683,128	△ 1,829,630	
前期繰越活動増減差額(12)		9,030,485	5,347,357	3,683,128	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)		10,883,983	9,030,485	1,853,498	
基本金取崩額(14)		0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)		0	0	0	
その他の積立金積立額(16)		0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)		10,883,983	9,030,485	1,853,498	

緑風荘居宅介護支援事業所拠点

事業活動計算書（居宅介護支援事業所）

（自）令和3年4月1日 （至）令和4年3月31日

（単位：円）

勘定科目		令和3年度決算	令和2年度決算	差
サービス活動増減の部	収益			
	介護保険事業収益	25,582,746	26,900,801	△ 1,318,055
	施設介護料収益			0
	居宅介護料収益			0
	地域密着型介護料収益			0
	居宅介護支援介護料収益	25,577,746	26,546,301	△ 968,555
	その他の介護収益	5,000	354,500	△ 349,500
	サービス活動収益計(1)	25,582,746	26,900,801	△ 1,318,055
	費用			
	人件費	25,680,089	25,756,578	△ 76,489
	事業費	268,869	242,404	26,465
	事務費	897,251	1,304,166	△ 406,915
	利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費	352,016	267,021	84,995	
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	0	0	
徴収不能額	0	0	0	
徴収不能引当金繰入	0	0	0	
サービス活動費用計(2)	27,198,225	27,570,169	△ 371,944	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)	△ 1,615,479	△ 669,368	△ 946,111	
サービス活動外増減の部	収益			
	借入金利息補助金収益	0	0	0
	受取利息配当金収益	0	0	0
	その他のサービス活動外収益	0	0	0
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
支払利息	6,061	6,851	△ 790	
その他のサービス活動外費用	0	0	0	
サービス活動外費用計(5)	6,061	6,851	△ 790	
サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	△ 6,061	△ 6,851	790	
経常増減差額(7) = (3) + (6)	△ 1,621,540	△ 676,219	△ 945,321	
特別増減の部	収益			
	施設整備等補助金収益	0	0	0
	固定資産売却益	0	0	0
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	その他の特別収益	0	0	0
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	固定資産売却損・除却損	0	0	0
	拠点区分間繰入金費用	563,555	636,314	△ 72,759
	その他の特別費用	0	3,200	△ 3,200
特別費用計(9)	563,555	639,514	△ 75,959	
特別増減差額(10) = (8) - (9)	△ 563,555	△ 639,514	75,959	
当期活動増減差額合計(11) = (7) + (10)	△ 2,185,095	△ 1,315,733	△ 869,362	
前期繰越活動増減差額(12)	△ 14,142,125	△ 12,826,392	△ 1,315,733	
当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	△ 16,327,220	△ 14,142,125	△ 2,185,095	
基本金取崩額(14)	0	0	0	
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
その他の積立金積立額(16)	0	0	0	
次期繰越活動増減差額(17) = (13) + (14) + (15) - (16)	△ 16,327,220	△ 14,142,125	△ 2,185,095	

結 論

厚生労働省は、医療構造改革と診療報酬・介護報酬改定において少子・超高齢化社会（人口減少社会）における医療・介護の新しい提供体制と財政的な運営方法を整備しようとしている。日本社会全体の社会保障という視点から医療・介護・福祉に対する全般的な検討が加えられており、今後も多くの議論が予想される。当面 2025 年問題、そして 2040 年問題に向けて、「地域包括ケアシステム」の構築及び「地域共生社会」への関わり方が大きな課題となる。新型コロナウイルス感染症の世界的流行に対する対応も避けられない。

緑風荘病院は、平成 22 年度以降、病棟閉鎖、仮設工事、南病棟解体、入院機能の再編と大きな困難を克服しながら病院機能の再構築を行ってきた。これらの計画遂行は病院の入院・外来における患者数動向に大きく影響され、結果として収支における負荷は多大なものであった。平成 24 年度での介護療養の医療療養への転換、回復期リハビリ病棟の改修工事の為の一時休止によって入院患者数を大きく減じたが、建替え計画によって当初より実現が見込まれた通りに、入院機能再編による各病棟の一日平均単価の増加と、稼働状況の向上により増収することができた。今後も、透析事業の安定化を図り、整形外科により手術件数を増やし、回復期リハビリテーション病棟の稼働安定化等により、病院全体の稼働状況の向上に努めたい。令和 2 年度は新型コロナウイルス感染症流行の影響で外来が大幅な減収となったが、令和 3 年度では入院患者数と手術件数の増加により回復することができた。緑風荘病院と老健グリーン・ボイスとの連携はもとより、地域の他の医療機関、介護施設とも連携を密にしながら稼働状況の改善を図りたい。

病院、老健施設も、この度の医療構造改革、特に高齢者に対する医療・介護についての政策の方向性を考えると厳しい経営環境は今後も続くであろう。しかし、病院、老健、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所が連携し、地域住民（特に高齢者の方々）にいろいろな面で複合的に関わり、国が目指す「地域包括ケア」の一端を担えれば、福祉・医療・介護を担う社会福祉法人として社会的使命を果たせるものと考えている。

この新型コロナウイルス感染症流行を乗り越えることに注力し、その後は緑風会全体の組織を固め、各部門間の協力・連携関係を強化し、制度改革の動向について情報を収集し、十分に研究し、積極的に地域社会に貢献していくものとする。